

平成 28 年 4 月 12 日

「炎症性腸疾患患者に対するヘリコバクター・ピロリ除菌の安全性に関する後方視的検討」
(SPIRAL study)

当院は、消化器内科で炎症性腸疾患患者さんを対象にした「炎症性腸疾患患者に対するヘリコバクター・ピロリ除菌の安産性に関する後方視的検討 (SPIRAL study)」に参加しています。

炎症性腸疾患の原因はいまだ不明ですが、腸内細菌叢の変化が疾患の発症及び憎悪に関連する可能性が検討されています。ヘリコバクター・ピロリ(以下ピロリ菌)は胃に生息する細菌で、胃炎や胃癌の原因とも言われ、現在除菌療法が広く行われていますが、除菌療法が炎症性腸疾患の病勢に及ぼす影響についてはまだ十分に調べられていません。

そこで、平成 28 年 1 月から全国の主要な病院が協力して、除菌を行った炎症性腸疾患患者さんとその同時期に診察した除菌を行っていない炎症性腸疾患患者さんのデータを集めて解析を行うことを目的とした研究が始まっています。神戸市立医療センター中央市民病院・消化器内科も、この研究に参加しており、平成 27 年 6 月 30 日までに炎症性腸疾患の診断を受けた患者さんのデータを報告する予定です。

この研究は、通常の日常診療で得られる検査結果を集めるだけですので、特別な治療や検査が行われることはありませんので、患者さんに何らかの利益または不利益が生じることはありません。また、患者さんの住所・氏名など個人が同定されるような情報は当院の診療担当者以外の第三者に知られることはありません。

もし、この研究にご自身の検査結果などが利用されることに対して異議がありましたら、担当医師にその旨をお伝え下さい。また、この臨床研究の内容をもっと詳しく知りたい場合には、担当医師もしくは、当院における研究責任医師にお申し出ください。

当院における連絡先：神戸市立医療センター中央市民病院

消化器内科 医師 北本博規

〒650-0047

神戸市中央区港島南町 2 丁目 1-1

TEL : 078-302-4321 FAX : 078-302-7537